

広島県北広島町におけるクマタカによるニホンイタチとカワウの捕食

桑野 修

島根県邑南町

Predation of Japanese weasel *Mustela itatsi* and Great Cormorant *Phalacrocorax carbo hanedae*
by Mountain-Hawk Eagle *Nisaetus nipalensis* at Kitahiroshima-cho, Hiroshima Prefecture.

Osamu KUWANO

報告

クマタカ *Nisaetus nipalensis* はインド、ネパール、インドシナ半島、台湾、中国南東部、ロシア極東南部、日本などに分布し、亜種クマタカ *N. nipalensis orientalis* は日本と朝鮮半島に分布する最も北に分布する大型の亜種である (井上 2014)。植生の変化による営巣環境の悪化や繁殖成功の低下がみられる地域もあり、将来的に個体数の減少が危惧されるため、環境省により絶滅危惧 IB に選定されている (井上 2014)。

広島県では生息に適した広い森林が開発などにより分断される傾向があり、県南部での個体群の衰退が懸念されており絶滅危惧 II 類に選定されている (井原 2012)。近隣の島根県では絶滅危惧 I 類に (佐藤 2014)、鳥取県では絶滅危惧 I 類に (岡垣 2012)、岡山県では絶滅危惧 I 類に (丸山・山田 2009)、山口県では絶滅危惧 IB 類に選定されている (原田 2019)。

クマタカはノウサギ *Lepus brachyurus*、ヤマドリ *Syrnaticus soemmerringii*、キジバト *Streptopelis orientalis*、カケス *Garrulus glandarius*、ニホンザル *Macaca fuscata*、ムササビ *Petaurista leucogenys*、カモ類を捕食する (井上 2014)。また、イタチ類、モグラ類、ネズミ類、ヘビ類を捕食することも知られている (吉津ほか 2008)。

2019年11月28日に北広島町においてクマタカがニホンイタチ *Mustela itatsi* とカワウ *Phalacrocorax carbo hanedae* を捕食するのを確認したので報告する。確認したのは北広島町細見と美和である。

ニホンイタチの捕食 (北広島町細見)

11月28日 11:44：川向こうの道路わきの木にクマタカの昨年生まれと思われる幼鳥を確認し、撮影した。

11:50：飛翔後、消失した。

11:56：約 200m 上流の木に止まる幼鳥を確認し、撮影した。

12:10：止まっていた木から飛び出し、急降下して消失した。

12:26：2羽のカラスが鳴きながら飛翔していった木に幼鳥が止まっていた。その後、40mほどの距離で飛翔するのを撮影し、すぐに消失した。撮影した写真を確認するとニホンイタチを掴んでいた (図版 1-A, B)。

カワウの捕食 (北広島町美和)

12月1日 13:10：伐採地に残された木に止まっているクマタカの成鳥を確認し、撮影した。

13:36：川の方向に飛翔し消失した。

13:45：川の中でカワウを掴んでいるのを確認した。カワウはもがきながら抵抗していたが、その後、水中に抑え込まれ力尽きていた (図版 1-C, D)。

15:36：クマタカがカワウを川に沈めたままで変化がないので観察を終了した。

12月2日および3日にこの場所に嚙嚢が膨らんだ成鳥が木に止まっているのを確認した。その後、近くでは幼鳥も確認した。

引用文献

- 原田 量介 (2019) クマタカ. (山口県 編) レッドデータブックやまぐち 2019 -山口県の絶滅のおそれのある野生生物-, 81. 山口県環境生活部自然保護課, 山口
- 井原 庸 (2012) クマタカ. (広島県 編) 広島県の絶滅のおそれのある野生生物 (第3版) -レッドデータブックひろしま 2011-, 69. 広島県, 広島
- 井上 剛彦 (2014) クマタカ. (環境省 編) レッドデータブック 2014 -日本の絶滅のおそれのある野生生物- 2 鳥類, 94-95. ぎょうせい, 東京
- 丸山 健司・山田 信光 (2009) クマタカ. (岡山県 編) 岡山県版レッドデータブック 2009 -絶滅のおそれのある野生生物-, 62. 岡山県環境文化部自然環境課, 岡山
- 岡垣 大志 (2012) クマタカ. (鳥取県 編) レッドデータブックとっとり改訂版-鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物-, 46. 鳥取県生活環境部公園自然課, 鳥取
- 佐藤 仁志 (2014) クマタカ. (島根県 編) 改訂・しまねレッドデータブック 2014 動物編-島根県の絶滅のおそれのある野生動物-, 42. しまね自然と環境財団, 大田
- 吉津 祐子・畑本 英信・山田 勝美・加藤 淳司・上野 吉雄 (2008) ダム事業におけるクマタカの保全と行動圏の変化及び幼鳥の餌内容. 高原の自然史, 13: 35-51

図版 1



- | | |
|--------------------------|-------------|
| A: ニホンイタチを捕らえたクマタカの幼鳥 | 2019年11月28日 |
| B: ニホンイタチを掴んで飛翔するクマタカの幼鳥 | 2019年11月28日 |
| C: カワウを捕らえたクマタカの成鳥 | 2019年12月1日 |
| D: カワウを水中に抑え込んだクマタカの成鳥 | 2019年12月1日 |